

ユニセフ ラブウォーク in 鳥取

見どころいっぱいの倉吉市白壁土蔵群周辺を
楽しく歩きましょう！



日時：5月16日(土) 少雨決行
受付 10:00～ 開会 10:15～ 12:00 終了

集合場所：倉吉市 成徳公民館駐車場
倉吉市住吉町 77-1



2015年度 ラブウォーク実施テーマ

誰もが大切な 'いのち' !

楽しく歩いた汗がユニセフを通じて発展途上国の子供たちの健康に役立てられるユニセフ・ラブウォーク。
参加費がユニセフ募金となるこの運動は1965年にイギリスで生まれ、日本では1983年に始まりました。

参加費：500円 (高校生以下無料)
※参加費には、ユニセフ募金、保険代が含まれます。
※小学生以下のお子様には保護者の方が同伴してください。

- ▶ 協賛団体による参加賞があります。
- ▶ ユニセフに関するクイズラリーも開催!!
全問正解者にはプレゼントあり!!



募集人数：50名 ※定員となった場合は申込み順とします。

申込み方法：下記の申込書に記入の上、鳥取県ユニセフ協会事務局にFAXかEメールでお申込みください。
※お申込みされた際の氏名等の個人情報、当事業実施にのみに利用しそれ以外に使うことはありません。

申込み締切
5月8日(金)

[お問い合わせ先] 鳥取県ユニセフ協会
〒680-0931 鳥取市岩吉 175-4 鳥取県生協内
TEL：0857-30-4535 (月・火・金 10-16、水 10-12)
FAX：0857-31-3330
Eメール：unicef-tottori@juno.ocn.ne.jp

主催：鳥取県ユニセフ協会 ラブウォーク実行委員会
後援：鳥取県／倉吉市／鳥取県教育委員会／倉吉市教育委員会
(株)新日本海新聞社／NHK 鳥取放送局
日本ユニセフ・ラブウォーク協議会
協賛：大山乳業協同組合／鳥取県生活協同組合

◆「19のまちを歩こう」認定大会



■ユニセフ・ラブウォーク鳥取 申込書

送付先 → FAX：0857-31-3330
Eメール：unicef-tottori@juno.ocn.ne.jp

フリガナ氏名 (歳) (男・女)

フリガナ氏名 (歳) (男・女)

フリガナ氏名 (歳) (男・女)

フリガナ氏名 (歳) (男・女)

電話番号 (連絡が取れる番号をお願いします)

副は食事マップです

救済マップ

白壁土蔵群周辺

倉吉駅から車・バスで12分(約4km)

城下町、町屋町として発展してきた倉吉。その面影は、今でも玉川沿いの白壁土蔵群や、商家の街並みに見ることが出来ます。のんびりとした街かじりを味わえる風情を感じながら、歴史の遺物やまちな風景、深かいたい庭園などを楽しんでみてはいかがでしょうか。

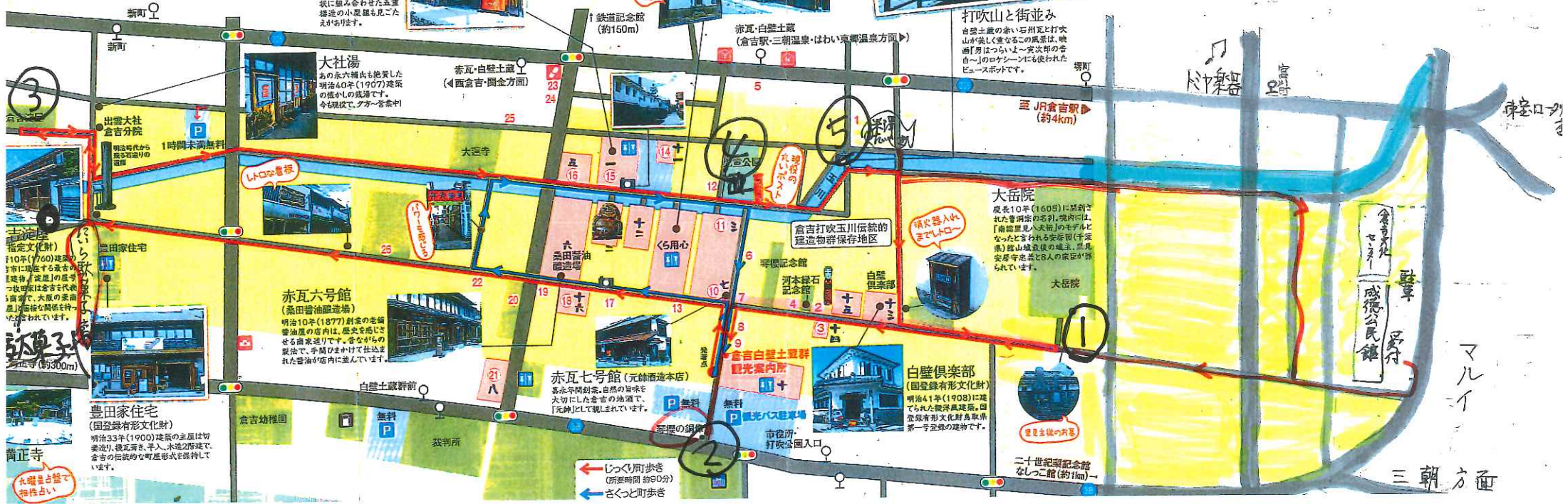
赤瓦一号館
大正時代に建てられた醤油の仕込み蔵を改装。天守の梁と束柱を格子状に組み合わせた五重構造の小麗屋も見ごたえがあります。



くら用心
火災で焼け残ったケナシの大黒柱や軒下の梁木などを再利用し、念言の伝統的な町屋の様式で復元しました。



打吹山と街並み
白壁土蔵の赤い玉川瓦と打吹山が映えるこの風景は、映画「男はつらいよ〜寅次郎の告白〜」のロケシーンにも使われたビューポイントです。



倉吉産指定文化財
10年(1960)建築の市街に現存する最古の建物の「産屋」の屋号。一枚の梁は倉吉を代表する産物で、大蔵の商家の屋号と直接な関係を持つと知られています。

大蔵子
大蔵子(約300m)

豊田家住宅
(国登録有形文化財)
明治33年(1900)建築の主屋は切妻造り、碓氷瓦葺き、平入、木造2階建てで、倉吉の伝統的な町屋形式を保持しています。

赤瓦六号館
(糸田醤油蔵造場)
明治10年(1877)創業の老舗醤油蔵の店内は、歴史を感じさせる商家造りです。昔ながらの製法で、手回しにかけて仕込まれた醤油が店内に並んでいます。

赤瓦七号館
(元醸酒本店)
喜永亭創製家、自然の旨味を大切にした倉吉の地酒で、「元帥」として親しまれています。

白壁倶楽部
(国登録有形文化財)
明治41年(1908)に建てられた西洋風建築。国登録有形文化財鳥取県第一号登録の建物です。

大岳院
慶長10年(1605)に開創された曹洞宗の名刹。境内には、「南無観世音菩薩」のモデルになったと言われ、安原田(宇奈原)陸山越後侯の城主、豊見安房守忠盛と8人の家臣が葬られています。

倉吉文化
倉吉
感徳の民謡
豊田

マルイ

三朝方面

←じっくり町歩き (所要時間約90分)
←さくっと町歩き